令和２年度（第１０期）

# 事業報告書

自　令和　２年４月　１日

至　令和　３年３月３１日

公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会

# 目　次

１．事業の概況　P.１

２．令和２年度（第１０期）事業報告書　P.２～８

資料１　主たる庶務事項
資料２　修理・整備
資料３　杉本家住宅の一般公開
資料４　年中行事の公開
資料５　出版物等に対する資料等の公開
資料６　事業連携先主催の催事への会場提供
資料７　京都女子学園運用事例
資料８　建造物ならびに古文書類・伝来調度類の調査及び研究の報告書等の作成及び刊行
資料９　会員組織
資料１０　受取寄附金

３．監査報告書　P.９

1.事業の概況

第１０期（令和２年４月１日～令和３年３月３１日）の事業概況は以下の通り。

令和２年４月２３日は、当住宅が明治３年（1870）に再建され１５０周年を迎え、今年度は記念事業として大屋根葺替え工事について工事費用の寄附金募集、広報などを積極的に行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言、蔓延防止措置が度重なることにより、事業計画を大きく変更しての運営となった。特に公開事業については状況に応じながら中止または規模縮小した。

保全事業は、老朽化の進む主屋大屋根葺替え工事に向けて、耐震診断調査を行った。同時に修理の必要な個所の点検、新たに発生した白蟻被害の処置を施した。大掃除はコロナ感染状況を鑑み、例年の京都女子大学との連携（学生参加）を中止し、大掛かりな掃除は見送った。建具替えは、例年通り。庭園の保全については、保全費の確保が厳しく、専門職人の稼働日数及び人数を調整した。

大屋根葺替え工事費用について、クラウドファンディングでの寄附金募集を実施した（令和３年３月１日～５月３１日）。支援数６３６、総額７,８２９,０００万円の寄付金を受けた（クラウドファンディング会社への手数料２割含む）。

公開事業は、例年開催の年中行事の特別一般公開（上巳節句雛飾り展、端午節句展、祇園会屏風飾り展）ならびに月１度の解説付きの『一般見学コース』（平成２９年度より開始の公開事業『京町家の日常風景』はコンスタントに毎月の入場者があり、昨年度は『京町家で過ごす懐かしのひととき』と公開事業名を改名。）１０月～翌３月までの期間に週３日間（金・土・日）開催したことを継続する事業計画であったが、上巳節句雛飾り展、端午節句展は中止。但し、上巳節句雛飾り展は、１日のみ実施。一般見学コースはコロナ状況を見ながら不定期に公開を行った。祇園祭は、巡行ならびに山鉾建て、町会所飾りは中止されたが、当財団主催の公開事業として３日間のみ実施。公開は、時間予約制、人数制限を設け、コロナ感染防止対策（来場者に対して受付での検温、マスク必着、アルコール消毒など。当方対応者も同様）を講じて開催した。また、公開に際しては、入場者の立ち入り範囲を制限するなど、建物への負荷や展示道具類の保護を充分に配慮した。公開における解説・案内は『虹の会』、『京都の文化財を守る会』のボランティアの協力を得て、丁寧な応対と解説が好評を得た。

また、コロナ対応の新しい試みとして、動画配信による文化講座『美味しいお煎茶の煎れ方講座』（文化庁コロナ補助金制度利用）を開催した。講座は会員の実地講座と同時配信。

好評を得たが、動画配信のノウハウについて検証すべき点もあり、以降、継続しての実施については課題の整理が必要である。他には、ホームページ（日本語・英語）、出版物・新聞・テレビなどを通じて公開に努めた。総じて公開収入は大幅な減収となった。

以上のように公開事業を積極的に行うことで、広く町家保存の理解を深めると同時に、建物の維持保存に必要な財源の確保に努めた。

収益事業を開始した。１１月１日から京都女子学園と米蔵の賃貸契約を結び、米蔵を京都女子大学KOMEGLAキャンパスとして運用が開始された。開所式に記者発表を行った。同所では、大学関係者による絵画の個展、京都女子高校のパネル展示などが開催された。コロナ影響で学生の出入りのある使用は無く、次年度以降、本格的な使用計画が推進される見込みである。学校法人の会員継続による連携事業への取り組みは、当財団にとって意義あるものである。

教育機関に対し、大学との事業連携と公開講座への協力を行った。地元小学校・大学のゼミの学外授業への協力を行った。（例年受入れていた小・中学校の研修旅行のテーマ学習、海外の大学からの見学はコロナ禍の影響で申し込みはなかった。）

会員組織について、新規会員の募集、既存会員への継続勧奨など、会員組織の拡充に取り組んだものの、コロナ影響により新規入会者数は伸び悩んだ。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、公開事業の在り方の模索が課題である。昨今、京都市の観光行政の影響から、京都市内の歴史ある京町家の取り壊しの例が顕著となり、伝統建築遺構ならびに町衆文化の維持保存と伝承に努める当財団の活動に対して関心が寄せられるよう、会員組織の拡充になお一層の努力を続けたい。

令和２年度第１０期の無事終了に対し、関係諸機関ならびに関係各位に深く感謝と敬意を表します。今後ともご協力の程、宜しくお願い申し上げます。　以上

# 令和２年度（第１０期　自令和２年４月１日～至令和３年３月３１日）
# 事業報告書

祇園祭山鉾町最大規模の町家遺構である杉本家住宅とその環境を保存・公開し、商家独特の諸行事の継承・保存・公開を行い、併せて町人文化を研究・調査し、もって地域の伝統文化の振興及び学術文化の発展に寄与することを目的（定款第３条）とする当財団の設立主旨に基づき、令和２年度は以下の事業を行った。

**事業（定款第４条）**

(1) 杉本家住宅及び庭園の保存・公開
(2) 杉本家伝来の調度類及び什器の保存・公開
(3) 商家独特の諸行事及びその関連諸行事の継承・保存・公開
(4) これらの資料に基づく町家遺構と町人文化の調査・研究の報告書等の作成及び刊行
(5) 杉本家及び日本の伝統文化に関する物品の提供
(6) その他、目的を達成するために必要な事業

定款に基づく上記の事業について、以下６つの区分をもって事業活動を行うものとする。
主たる庶務事項は別紙[資料１]の通り。

**（１）保全**

１）修理・整備[資料２－１]
２）自動火災報知装置の点検（年２回）８月２５日・１月２０日
　消火器の点検（年１回）５月２２日
３）庭園管理（植木剪定、薬剤散布、寒肥え）
　７月２７日、１２月２３日、２月２４日、３月３日
４）大掃除ならびに建造物点検　６月２５日　※コロナ禍により大掃除は規模縮小。
５）大屋根葺替え工事費用寄附金募集[資料１０］１）受取寄附金　２）クラウドファンディング
　３月１日工事概要、工事費用寄附金募集について記者発表。

**（２）継承保存**

１）年中行事―正月・節分・彼岸会・すす払い（６月・１２月）・建具替えなど
２）祇園祭「伯牙山お飾り所（店の間)」ならびに関連諸行事
　ちまき準備※コロナにより中止、伯牙山保存会寄り合い７月２日、
　お飾り所７月 14 日～17 日※山木組み、懸飾品の蔵出しは中止。八坂神社より榊飾を店の間にお祀り。
３）宿場入り「奈良屋創業記念日床飾り」・「祝い膳」８月５日
４）報恩講「仏壇荘厳」１１月２６日
５）杉本家住宅築１５０周年記念日４月 23 日

**（３）公開**

１）杉本家住宅の一般公開（主催・他主催）[資料]
２）奈良屋創業期資料の展観（常設―奈良屋看板、古文書類等）
３）年中行事の公開[資料４]
４）出版物等に対する資料等の公開[資料５]
５）事業連携先主催の催事への会場提供[資料６]

**（４）収益事業**　　※京都女子学園主催運用事例[資料 7]
米蔵の賃貸の開始。令和２年１１月１日から令和５年１０月３１日（３年間、以降契約継続は都度)、学校法人京都女子学園を貸借人とする契約開始。賃料月額１７０,０００円（内税１５,４５４円)、共益費（管理費として）月額１１,０００円（内税１,０００円)。『KOMEGLA キャンパス』として京都女子大学が使用。令和２年１１月４日開所式ならびに記者発表。

**（５）調査研究**[資料 8]

１）建造物ならびに古文書類・伝来調度類の調査及び研究の報告書等の作成及び刊行[資料 8]
２）防災対策に係る調査・研究及び検討

**（６）会員組織**[資料９]

１）維持会員の募集
２）会員対象の杉本家住宅の見学
３）機関誌「綾小路」第２４号・第２５号合併号の発行（６月２５日）

**（７）新型コロナウイルス感染症関連**[資料２－２]

## 資料１　主たる庶務事項

１．理事会・評議員会　コロナ感染状況を鑑み、今年度の定期会議は書面決議。

第２３回理事会　理事会の決議があったものとみなされた日　令和２年７月１４日
第１号議案　令和２年度　事業計画変更の件
第２号議案　令和２年度　補正予算の件
第３号議案　平成３１年度　事業報告の件
第４号議案　平成３１年度　収支決算の件
第５号議案　第１１回評議員会の決議省略の件
議案　第１号議案　平成３１年度事業報告の件
第２号議案　平成３１年度収支決算の件
報告事項 ①令和２年度　事業計画変更の件
②令和２年度　補正予算の件
③代表理事等の理事会への自己の職務の執行状況の報告
報告事項　代表理事等の理事会への自己の職務の執行状況の件については以降の実開催理事会において実報告を行う。

第２４回理事会　理事会の決議があったものとみなされた日令和３年３月３０日
第１号議案　令和３年度事業計画の件
第２号議案　令和３年度収支予算の件
報告事項　代表理事等の理事会への自己の職務の執行状況の件については以降の実開催理事会において実報告を行う。

第１１回評議会　評議員会の決議があったものとみなされた日令和２年７月２４日
第１号議案　平成３１年度事業報告の件
第２号議案　平成３１年度収支決算の件
報告事項　①令和２年度　事業計画変更の件
②令和２年度　補正予算の件
③代表理事等の理事会への自己の職務の執行状況の報告の件

## 資料２－１　修理・整備

１．国指定文化財維持管理費補助事業（京都府）
内容：①防災施設保守点検等（１２６,５００円）能美防災
②名勝庭園の手入れ（４４０,０００円）京都庭園研究所、庭屋佐野健介
③白蟻駆除と防蟻処理（１１０,０００円）株式会社槐（えんじゅ）
実施期間：令和２年４月１日～令和３年３月３１日
補助金交付申請：令和３年２月３日
補助金決定通知：令和３年２月２２日
補助金額確定通知：令和３年２月２２日
交付決定補助金額：１５５,０００円（所有者負担　４７９,５００円）

２．耐震診断調査（文化庁）
委託業者：一般財団法人　建築研究協会）
内容：大屋根葺替修理工事に伴う耐震補強のための事前調査
実施期間：令和２年６月１日～令和３年３月３１日
総事業費：８,２５０,０００円
補助金交付申請：令和２年４月９日
補助金決定通知：令和２年６月１日
交付決定補助金額：５,５９０,０００円（所有者負担　２,６６０,０００円）

※新型コロナによる収入の大幅な減少に伴う補助率加算基準の改定により補助金の増額申請（京都府）：令和２年７月２８日
補助金増額申請：令和２年９月１日（８６０,０００円）
補助金交付申請：令和３年３月１２日
補助金決定通知：令和３年２月２２日
補助金額確定通知：令和３年２月２２日
交付決定補助金額：６,１８７,０００円
※上記事業に対する京都府からの補助金
補助金交付申請：令和３年３月１２日
補助金申請額：２８５,０００円
（文化庁、京都府からの補助金合計金額を差し引き後、所有者負担は以下となり負担が軽減された。所有者負担額は１,７７８,０００円）

資料２－２

１．独立行政法人日本芸術文化振興会
『令和２年度活動継続・技能向上支援事業費補助金』
内容：新型コロナウイルスによる生活様式の変化に対応する事業形態として ZOOM による動画配信（日本文化・京文化伝承の為の技能の向上を目指し，実践試行の継続を目的とする）。
新型コロナウィルス感染拡大予防対策のための環境整備を行う。）
実施：①無観客公開事業―６月１４日、７月１１日、８月５日
場所：当保存会　参加者：保存会会員
内容：重要文化財京町家杉本家住宅建造物ならびに名勝杉本氏庭園の季節ごとの室礼と庭風景。
実施：②オンラインセミナー開催ならびにオンラインセミナーと同時開催での３密に配慮した環境でのセミナーならびに公開事業―１０月２４日
場所：当保存会　参加者：保存会会員、一般
内容：ウェビナーによるセミナー。セミナーの録画は以降動画配信。

実施期間：令和２年２月２６日～令和２年１０月３１日
補助金交付申請：令和２年１２月１９日
補助金交付確定通知：令和３年３月５日
交付決定補助額：１,１９２,０００円（所有者負担金額　３９７,３３３円）

２．京都市中小企業等緊急支援補助金
内容：コロナ緊急支援―衛生対策、施設清掃、衛生環境向上の為の備品など
実施：令和２年４月２４日～５月９日
補助金交付申請：令和２年５月１４日（５７,０００円）
補助金交付決定通知：令和２年６月３日
交付決定補助額：５１,０００円

３．持続化給付金
内容：コロナ緊急支援
交付申請：令和２年７月１９日
給付日：令和２年８月４日
給付額：２,０００,０００円

**資料３　杉本家住宅の一般公開（主催・他主催）**

１．主催

１）特別一般公開

８月１・８・２２日「夏室礼の京町家―葉月七夕」(3 日間）15 名
９月５・１９日「中秋の室礼の京町家―長月」(2 日間）28 名
10 月 3・4・17・18・31 日「晩秋の室礼の京町家―神無月」(5 日間）87 名
11 月 1・7・8・14・15 日「初冬の京町家-霜月」(8 日間　117 名
12 月 5・6・12・13 日「年の瀬の京町家-師走」(4 日間）58 名
１月 9・11・16・17・23・30・31 日「新春ことほぎの京町家-睦月」(7 日間）22 名
２月 6・7・13・14・21 日「早春の京町家-如月」(5 日間）32 名

２）その他公開イベント

5 月 14 日/ 7 月 11 日/ 8 月 5 日　会員限定邸内ＺＯＯＭ中継（４回）９名
6 月 28 日　ひ・み・つ（非密）の京都　３名
１０月２４日　有料デジタル配信
『ならや文化サロン 2020―美味しいお煎茶の煎れ方講座」14 名
杉本家ゆかりの茶園宇治松北園茶店の茶葉で美味しいお煎茶のいれ方講座。
講師：株式会社松北園茶店代表取締役社長杉本剛氏（日本茶インストラクター・日本茶鑑定士)。聞き手杉本節子。
１０月２４日　会員限定第 3 回会員のつどい（上記デジタル配信同時開催)。
講座の後、住宅奥庭にてほうじ茶と干菓子での接待。

２．他主催

①７月４日　SDGs KYOTO TIMES リーダー500 人の大編集会議「かばんの中から世界を変えるはじめかた。今日、京からできる 10 のこと」パネリストとして杉本節子参加。
②７月１６日 京都府ふるさと納税「杉本家住宅特別拝観」６名
③8 月 9 日/9 月 6・20 日京都市観光協会『千年の心得ー夏の朝茶漬け』（３日間）27 名
④その他　見学依頼への対応
8 月 16 日　三越伊勢丹ニッコウトラベル　１０名
11 月 9 日　近畿日本ツーリスト『福井の食　若狭の海幸のブランディング会議　福井産品を味わう木乃婦の料理」１３名
1 月 27 日　大阪府高齢者大学校　現地講座　２６名
3 月 5 日　神奈川学園　８名
3 年 3 月 22 日　京都ブライトンホテル「特別ランチ　京の桃の節句」７名

**資料４　年中行事の公開**

| 期　間 | 行　　事　　名 | 参観者数 |
|---|---|---|
| ４月２４日～２５日 | 特別一般公開「端午の節句展」 | 中止 |
| ７月１４日～１６日 | 特別一般公開「祇園会屏風飾り展」 | ４６ |
| ３月　２日～１６日 | 特別一般公開「雛かざり展（前期)」 | ３１７ |
| ３月２０日～２８日 | 特別一般公開「雛かざり展（後期)」 | １８３ |
| | 合計 | ５４６ |

## 資料５　出版物等に対する資料等の公開

【書籍】
８月１１日発行『地球人』６０号　特集「京都市コロナ禍の祇園祭と文化財」（大正大学出版会）
杉本歌子文掲載　P.12～17（写真１０点）。
１０月　１日発行『清流』10 月号　杉本節子インタビュー記事。質素素倹約の「始末の料理」
（清流出版社）
２月２５日発行『出会いに心ときめくお雛さまの世界』萬眞智子著（世界文化社）P.83（写真１点）

【新聞】
４月 28 日・30 日の産経新聞 夕刊『山上直子が聞いてみた 一聞百見』杉本節子インタビュー
７月５日　読売新聞朝刊「ＳＤＧｓオンライン企画」報道記事
１１月５日　京都新聞、朝日新聞、日本経済新聞「ＫＯＭＥＧＬＡキャンパス開所式」報道記事

【テレビ】
７月 18 日午後２時～３時２９分 NHK BS プレミアム「京都祇園祭り～至宝に秘められた謎」（再放送）秋草図屏風映像。
７月２９日Ｅテレ「きょうの料理」杉本節子出演　夏のなすおかず決定版　杉本節子のフライパンひとつで「なすのえびマヨ」再放送８月３日。
８月３０日ＢＳプレミアム「風神雷神図を描いた男　天才絵師・俵屋宗達の正体」再放送
９月３０日放送（再放送）Ｅテレ「きょうの料理」杉本節子出演　秋野菜使いきりシリーズ「里芋と鶏もも肉の甘辛照り煮」再放送１０月５日。
１０月２６日午後１０時２５分～NHK 総合「100 分 de 名著 谷崎潤一郎スペシャル」『陰影礼賛』イメージ映像（座敷に和蝋燭）
１１月４日午後５時４５分　KBS 京都 NEWS フェイス　京都女子大学 KOMEGKLA キャンパス開所式
１２月１８日午後９時５９分～　NHKBS プレミアム“いけず”な京都旅　異界がいっぱい
「他人には教えたくない」ディープな京都に西川貴教さんが潜入する旅・第二弾。「京都の異界…」。街のいたる所にある「鬼門封じ」、それは異界への入り口！？“疫病封じ”のチエと、京町屋の秘められた暮らしの紹介。邸内案内、小豆粥の提供。
２月 23 日午後９時３０分～NHK ワールドプレミアム（在外邦人向け日本語チャンネル）
“いけず”な京都旅　異界がいっぱい「他人には教えたくない」ディープな京都
２月 21 日午後７時 00 分～ 午後７時 30 分 BS4K「黄金色の旅路」和ろうそくに浮かぶ「秋草図屏風」。谷崎潤一郎や北原白秋など、黄金色に魅せられた先人たちの言葉を頼りに、黄金の光に包まれた絶景を求めて秋から冬の日本を旅する。
３月１日午後５時４５分　KBS 京都 NEWS フェイス　大屋根葺替え工事記者発表。

【WEB】
１２月４日配信　大丸京都店 WEB『I FOUND iT!』で杉本節子の【お気軽フレンチおばんざいメニュー】動画。大丸京都店の食材を使った家庭で楽しめるメニューと調理方法の紹介。クリスマス・メニューとして『鶏モモ肉の赤ワイン煮』。
２月１０日　植彌加藤造園製作　文化財の活用現場 web メディア『ヘリテージデザイン』
【インタビュー】所有者の視点から見た文化財 vol.3 -国重要文化財および名勝 杉本家住宅（京都市）-前編・後編２回シリーズ　杉本千代子、歌子。建造物の維持保存や公開企画運営、所蔵品の管理などについて。

【その他】
奈良県緑ヶ丘美術館「香炉香合展」映像撮影協力　映像使用期間：令和３年１月１日～２月２８日

**資料６　事業連携先主催の催事への会場提供**

京町家特別公開講座シリーズ第 28 回「女性が学ぶ京の町家文化」
令和２年 10 月 23 日（金）午後１時 30 分開講〈午後１時受付開始〉～午後４時
講師：杉本歌子『ひ・み・つの文化財―杉本家 150 年の時空が伝えるカタチー』
講師：野村伸夫氏（京都女子大学元教授/法光寺住職）『宗教をどう捉えるか？』

京町家特別公開講座シリーズ第 29 回「女性が学ぶ京の町家文化」
令和２年 11 月 27 日（金）午後１時 30 分開講〈午後１時受付開始〉～午後３時 30 分
講師：杉本節子『京町家に伝わる暮らし・和食文化ー料理道具のこと』
講師：出井豊二氏（京都女子大学 名誉教授）『京町家の老舗ウォッチング』

連携授業　京都女子高校ウイステリア科
令和２年 12 月 23 日(水)
対象学年：高校１年生（２クラス）
講師：杉本歌子『未来（あす）への歩み～京商家杉本家の習いとくらし～』
講師：通崎　睦美氏（マリンバ奏者）『着物の楽しみ～アンティーク着物の世界』

**資料７　収益事業　※京都女子学園主催運用事例**

①京都女子大学・KOMEGLA キャンパス開設記念 京都女子大学創基 100 周年
杉本家住宅築 150 周年記念　出井豊二作品展を開催します。11 月１日(日)～29 日(日)の土曜日・日曜日・祝日　午前１０時 30～午後５時。

②京都女子大学×杉本家住宅「KOMEGLA キャンパス」11 月４日(水)開所式、記者発表。
２０２０年、創基 100 周年を迎える京都女子大学と、築 150 周年の杉本家住宅が連携し、杉本家住宅の旧米蔵を活用する「KOMEGLA キャンパス」をスタート。
取材―新聞社５社（朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、共同通信、京都新聞)、テレビ局１社（KBS 京都)。

③京都女子学園創立 110 周年企画展ーKOMEGLA キャンパスー
京都女子学園創立 110 周年（創始 121 年）の企画として、京都女子高等学校の生徒さんが京都女子学園の高校体育祭応援合戦の歴史を調査、その結果の展示。12 月 11（金）～12 月 20 日（日）午前９時３０分～午後５時。

**資料８　建造物ならびに古文書類・伝来調度類の調査及び研究の報告書等の作成及び刊行**

今年度は、新型コロナ感染症による緊急事態宣言に併せ、感染拡大防止のために古文書調査会の開催は休止状態とせざる得なくなった。

**資料９　会員組織**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、公開事業ならびに会員勧奨活動を縮小せざるを得ない状況となった。

**１）令和２年度　種類別新入会数**

| 年度 | 賛助会員 | 特別会員(法人会員) | 正会員 | 年度合計 |
|---|---|---|---|---|
| **令和２年度** | **0** | **0** | **9** | **9** |
| 令和１年度 | 1 | 0 | 12 | 13 |

**２）令和２年度新規入会者　＊敬称略**　令和２年４月１日～令和３年３月３１日

【正会員】(９名）＊左から右へ入会順
田伏也寸志　小林美歩子　小島あき子　佐原多賀子　杉江安貞　渡邉登士子　森川信男
吉田恭信　横地卓哉

**３)令和２年度　種類別継続会員数**

| 年度 | 賛助会員 | 特別会員（法人会員） | 正会員 | 年度合計 |
|---|---|---|---|---|
| 令和２年度 | 3 | 6 | １５６ | １６５ |

**資料１０　受取寄附金**　敬称略（令和２年４月１日～令和３年３月３１日）

杉本家住宅築１５０周年にあたり、令和２年４月に大屋根葺替え工事と工事費用寄附金の募集について記者発表を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により見合わせた。令和３年３月１日～５月３１日の３ケ月間に『THE KYOTO クラウドファンディング』で寄付金を募集することになり、令和３年３月１日に記者発表を行った。

取材―新聞社６社（朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、京都新聞、共同通信、烏丸経済新聞)。テレビ局２社（NHK 京都　KBS 京都)。

**１）受取寄附金**

**①一般寄附**　多田安子（１万円）※コロナ見舞金として

**②大屋根葺替え工事寄附金（１口１万円）※任意金額３件（下線）**

瀬戸川晶子（３口）　清水賢涼（１口）　宮﨑忠芳（３０口）田伏也寸志（１口）
根来眞知子（１口）　杉田悦子（１口）　鈴木敦子（１口）　山﨑範子（２口）
藤川豊（２口）　畠中弘二（１口）　秋庭公代（２口）　佐原多賀子（５千円）
大谷範子（１０口）　堀井康弘（１００口）　宇佐美尚穂（３口）
前田照美（１００口）　横地卓哉（３口）森本浩市（２口）　竹下宏子（１口）
野々下靖子（２口）　久保田恒雄（１０口）　藤原良恵（１口）折山百子（３口）
植田伸子（１０口）　鈴木栄樹（１口）　一般財団法人伯牙山保存会（３口）
柴原良夫（１口）　杉本貞雄（５０口）　小松光子（１口）　平井みどり（３口）
渡里尚人（２口）　冷泉為人（５０口）　冷泉貴実子（５０口）山本登郎（2 千円）
萩本房子（１０口）　柴山俊子（１口）　谷澤正己（１口）　谷澤利江（１口）
山内照子（２口）　安藤真佐夫（１口）　松尾節子（３口）　佐藤悦子（5 千円）
平野裕之（５口）　平野晴美（１口）　川嶋英津子（１口）　今野信子（１口）
今野弘子（１口）　古川英雄（５口）

**２）クラウドファンディング**

京都新聞社と㈱電通が運営する『THE KYOTO クラウドファンディング』実施。
期間：令和３年３月１日～５月３１日
寄付金総額（５月３１日最終集計)：７,８２９,０００円（支援数：６３６）
※クラウドファンディング事務局からの入金は次年度。
※寄附者名の報告は次年度。

公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会
　代表理事　杉本千代子　殿

令和　３年　６月　１１日
公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会

監事　知原　信行　　印

監事　小長谷敦子　　印

# 監査報告書

わたくしたち監事は、令和２年４月１日から令和３年３月３１日迄の事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

１．監査の方法及びその内容

　わたくしたち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人などからその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表及びその附属明細書について検討いたしました。
　さらに、会計帳簿又は必要に応じてこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

２．監査の結果
（１）事業報告等の監査結果
　一　事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
　二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
（２）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果
　計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上